

宝塚市少年少女音楽隊の概要

1) 結成の歴史

音楽隊は、昭和38年に結成されました。当時、観光文化住宅都市として発展する花の都宝塚にふさわしい街のムードを盛り上げようと結成されたもので、結成当時の隊の構成は鼓笛隊250名、合唱隊100名、バトン隊60名であった。その後、中学校の brass バンド部を音楽隊に指定するなどして発展した。

現在は、小学校9校（良元小、小浜小、宝塚小、長尾小、仁川小、売布小、末成小、光明小、高司小）で、少年少女音楽隊として活躍しております。

2) 音楽隊の紹介

音楽隊は、他市の小学校では数少ない、小学校の吹奏楽隊です。

「音楽のまち・宝塚」にふさわしい青少年の育成を支える活動となっております。市民の方々に潤いを持たらし、子ども達には、音楽に興味を持ち、楽器に挑戦し、楽器を演奏できる喜びや達成感、指揮にあわせて、仲間と協力し合うことなど、演奏を通してより高い人格形成や個性の醸成など、青少年の健全な育成に貢献いたしております。

3) 活動内容について

学校の式典や文化祭での発表など校内での活動のほかに、コンクールや発表会、地域の行事で演奏しております。



(宝塚市少年少女音楽隊発表会の様子)

4) 指導者について

現在、青少年課から指導者を小学校へ派遣しております。

演奏の向上はもちろん、隊員たちが人としても成長できるよう、あたたかく、かつ厳しく指導しております。